

新しいRCAを目指して



緑園都市コミュニティ協会
理事長 見瀬賢悟

会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素よりRCA活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、春爛漫の昨今は従前のコロナ禍にもたいぶ落ち着きが見られるようになってきているようですが、皆様にはお変わりございませんでしょうか。我々は三密を避けるために様々な工夫を凝らし、多少の不備はあるものの何とか最大の効果を上げるべく努力してまいりました。その結果、一昨年の「住まいのまちなみ賞」受賞に伴うまちづくり活動の推進や、RCA支援の「緑園都市緑化推進クラブ」と「緑園花と緑の会」による四季の径と緑園都市駅周辺の緑化をさらに推し進めることができました。これからも地域と時代のニーズに合った対応が図られるよう心掛けるとともに、快適で安全・安心な住環境づくりに邁進していく所存でございます。

今年度RCAは、本格的な変革期を迎えます。緑園における持続可能な組織の実現に向け、今一度、諸活動の内容等を吟味して、必要ならば街の関連諸団体等との関係性も見直し、それらを会則等に反映するとともに、今の組織の在り方そのものの変更も視野に入れて検討することを積極的に進めております。その流れの中で、事前に我々RCAが目指す組織の在り方等について連合自治会や各自治会の皆様にご理解を得るため、RCAのNPO法人化に関して説明会を催してまいりました。その説明会においては、参加者の皆様から我々RCAに対しての様々なご提案がありました。十分に参考にさせて頂きたいと思っております。ただ今は、解決策の第一歩となるであろうNPO法人化の実現に重点を置き、それに目途がついた時点で、ご提案等については改めて将来の見直しに反映することを検討して参りたいと考えております。

また、緑園では、緑園都市駅前の活性化と緑園西小学校の後利用という二つの大きなテーマを抱えており、緑園学園の開校後も、従前のコロナ禍における制約の下、RCAは、フェリス女学院大学や相鉄グループなど街の関連諸団体とこれらのテーマに関して協議を続け、一定の成果を上げて参りました。今年度も引き続き、従来RCAとしての活動に加え、これらのテーマを主要なプロジェクトと位置づけて取り組んで参る所存でございます。

この街緑園は我々住民のまちです。今後とも皆様のご支援とご協力を心よりお待ち申し上げます。

以上